

◆ニックネーム・グループ名（人数）

くじら（1人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル フードマイレージを減らそう

## 活動の動機

気候変動の原因は、温室効果ガスによる地球温暖化です。地球温暖化の原因となっている温室効果ガスを、どうすれば減らす事ができるのか、私たちにもできる具体的な解決策を知りたいと思い、この活動を選びました。



## 取組・活動実施日

令和3年8月8日から令和3年8月12日

## ゴール

8 11 13

## 解決したい地域の課題

地球温暖化を原因とする気候変動によって、干ばつによる飢饉や集中豪雨による洪水、海面上昇による海岸浸食など、人々の暮らしに大きな影響が現れ始めていることです。

## 目指す将来の姿

目指す将来の姿は、地球温暖化対策が進んだ低炭素社会や、環境への負荷が少ない循環型社会、自然環境の保全が図られた自然共生社会です。温室効果ガスの排出量を減らすために、地産地消を意識した買い物をし、私たちにとっても、環境にとっても優しい社会にしていきたい。

## 活動の内容

食材の輸入に伴う環境への影響を数字で表した「フードマイレージ」を減らすために、地産地消を意識した買い物をし、その食材で、5日間料理を作って食べるという活動です。5日間のうち買い物へは、2回行き、地元で獲れた食材のみを購入します。今回の活動では、「豊橋産」のみの食材を購入し、5日間使うことをポイントに加えました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

りんご（1人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

家庭廃棄量を減らすために残った皮で1品！

## 活動の動機

日本では食品廃棄量がとても多いと聞きそれをきっかけに少しでも家庭廃棄量を自分たちで減らしたいと思ったからです。そして、世界で苦しんでいる人の事を理解し、学びたいと思ったからです。



## 取組・活動実施日

令和3年8月11日から令和3年8月13日

## ゴール

5 8 6

## 解決したい地域の課題

ゴミの日にたくさんのゴミを出す人が多いので少しでも努力したり工夫したりして少なくして欲しいです。

## 目指す将来の姿

私は、家庭調理で出た廃棄物でもう1品作る活動を実践することで12番の「廃棄物発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する」を達成できる。

## 活動の内容

日本では年に2550万トンの食品廃棄物が出ており、そのうち600万トンが家庭での食品ロスとなっています。そこで私は少しでも廃棄量を減らしたいと思い、処分してしまう皮で調理をしました。私は大根とにんじんの皮できんぴらを作りました。また夏の旬でもあるスイカの皮を利用し、漬物を作ってみました。世界では苦しんでいる方も多いのでこの工夫が伝わると嬉しいです。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

どんどんどん（1人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

服のリサイクル支援活動

## 活動の動機

服の片付けをした時に着れない服がたくさんありリサイクルして困っている人たちを助けようと思ったからです。



## 取組・活動 実施日

令和3年8月20日から令和3年8月23日

## ゴール

1 12 8

## 解決したい地域の課題

服がなくて困っている地域や外国の人たちへ着なくなった服を支援し助けたいと思っています。

## 目指す将来の姿

服のリサイクル支援活動を行うことで貧困問題や作る責任使う責任などを達成することができます。

## 活動の内容

8月20日 服の片付け  
 8月21日 服の選別をしGUとユニクロに服をわけ  
 8月22日 GUへ行き回収ボックスにいれる  
 8月23日 GUやユニクロのホームページで回収品の支援先などについて詳しく知る

◆ニックネーム・グループ名（人数）

あああああ（1人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル ゴミ、減らしてみた

## 活動の動機

日々地球温暖化が進んでいてその主な原因の1つにゴミの燃焼による二酸化炭素の排出が挙げられる。そのため、ゴミを削減しようと思ったからだ。



## 取組・活動実施日

令和3年8月29日

## ゴール

13 8 15

## 解決したい地域の課題

家庭などからのゴミの燃焼によって二酸化炭素などの温室効果ガスの排出により地球温暖化が進んでいること。

## 目指す将来の姿

地球温暖化にならないように二酸化炭素の排出量がゼロになることと、また、いつまでもリサイクルによって資源がなくなったりせず、今と未来の幸せの両立ができるように持続可能な社会を作っていくことです。

## 活動の内容

スーパーでエコについての取り組みがされているので、スーパーにタッパーを持って行き商品を購入すると、出るはずだったプラスチックゴミを削減できるのでそれを行った。スーパーの入り口にリサイクルボックスのようなものが設置されているのでそれにペットボトルと牛乳を入れた。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

オクノ（1人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

**タイトル** 食品ロスを減らす**活動の動機**

母が料理をしているとき、まだ食べられそうな食材を捨てているのを見て勿体無いと思ったこと。

**取組・活動 実施日**

令和3年7月23日から令和3年8月13日

**ゴール**

3 5 8

**解決したい地域の課題**

食品ロス

**目指す将来の姿**

食材の皮やすじなど様々な部分を美味しく生かして、食品ロスを減らす。

**活動の内容**

母に食材の普段捨てている部分をとっておいてもらう。  
集まったら工夫してそれを調理し、家族分の夕食を作る。  
家族に感想を聞く。

手軽に美味しくできたものは、これからも作ってみる。  
捨てられる予定だった食材を使ってハンバーグ、お好み焼き、にんじんしりしり、トマトスープ、卵とじを作った。



◆ニックネーム・グループ名（人数）

ごみ減らし隊（1人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

**タイトル** 大切なまちづくりのために**活動の動機**

以前から登下校中に歩道や近くの公園に落ちているゴミが多く、車道に飛んでいってしまっていて車の邪魔になっている場面を見て、今の状況を変えたいと思ったから。

**取組・活動実施日**

令和3年8月27日から28日

**ゴール**

11 15 8

**解決したい地域の課題**

公園では、ゴミが思っている以上に落ちていて、そのゴミが根本に放っておいてあり、このままだと間に合わないので、陸だけでなく、海も守りたいと思いました

**目指す将来の姿**

色々なところに行っても、緑の植物があって、自分が行動するきっかけとなったゴミも落ちていないキレイで、誰もが道路ををしやすいような環境にしたいとおもった。

**活動の内容**

部活動が終わったあとに、公園や歩道でゴミ拾いの活動を行いました。どのようなゴミが一番多いか、どのくらいの量のごみが落ちているか、ということを入念に入れながら活動をしました。活動を行いながら調べた結果、ペットボトルやカン、花火のゴミが一番多いことがわかりました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

豊橋市の潜在保育士の現状と対策

## 活動の動機

日本には様々な保育問題があるが、保育士不足を改善することができれば解決される問題が多いと考えた。そこで、保育士不足を引き起こす原因の1つである潜在保育士の存在について研究することにした。



## 取組・活動実施日

令和3年7月21日から令和3年9月2日

## ゴール

4 8 11

## 解決したい地域の課題

豊橋市が潜在保育士の就職支援対策として行なっている、保育士の仕事の魅力を伝える動画配信では潜在保育士の方が実際に動画を見ない限り伝えることができず、間接的な取り組みで一方的な対策になってしまっている。

## 目指す将来の姿

豊橋市の潜在保育士の就職支援対策としての内容を、潜在保育士の方達に広めて保育士として就職したいという気持ちを持ってもらうこと。  
豊橋市役所が設立した「豊橋市保育士・保育支援窓口」を不安やブランクを取り除くことができる場として利用できるようになるといいと思う。

## 活動の内容

「豊橋市における潜在保育士を減らすためにはどうすべきか」に重きを置いて研究を進めていき、潜在保育士の方と豊橋市役所保育課の職員の方にインタビュー協力していただいた。このインタビューを通し、双方の動画に対する気持ちの面で「ギャップ」が生じていることが明らかになり、豊橋市役所側の視点のみではなく、潜在保育士の方の気持ちに寄り添った動画配信を行うべきであると分かった。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

豊橋東7組4班 （ 5 人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

これからの豊橋市電

## 活動の動機

学校でこのチャレンジに参加することになった。その中で豊橋には数少ない市電があり、豊橋市民が市電についてどう思っているか、どうしてほしいかなど気になったので調べました。



## 取組・活動 実施日

令和3年6月下旬から9月末まで

## ゴール

8 9 11

## 解決したい地域の課題

活動してみて、全区間同じ値段であることや市電の範囲についての意見があったことから、短い区間でも乗りやすいよう距離に見合った値段に変えることや、もう少し広い範囲に路線をのばす必要があると思った。

## 目指す将来の姿

停車駅が少ない、運賃が高いなど、便利性に欠けていることや、乗車中の密を回避出来ないというコロナ禍ならではのことが原因となって市電の利用率が下がってしまっているので、これらを乗り越え、地元の人や観光客など全ての人々にとって、市電が利用しやすいものになってほしいです。

## 活動の内容

僕たちの班は、この学校の生徒を対象に、アンケート調査を行った。全部で4つの、市電に関する調査をした。1つ目の「市電の使用頻度」は、市電との親近感あるいは内面的な距離を調べました。2つ目の「市電を使って良かったこと」は、市電がもたらす恩恵を調べた。3つ目の「市電を使って困ること」では、市電の現状の課題を調べた。4つ目の「市電への自由な要求」では、今後取り組むべきことを調べた。



◆ニックネーム・グループ名（人数）

農家応援団体（5人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 豊橋の食材を食べりん！

## 活動の動機

豊橋市では農家人口がここ20年で半分以上減っているということを知り、農家の皆さんが心を込めて作った野菜や果物を美味しく頂くことで農業に関心を持とうと考えたため。



## 取組・活動 実施日

令和3年7月19日から令和3年8月30日

## ゴール

9 8

## 解決したい地域の課題

気候もよく、農業産出額でも日本の上位に位置する豊橋で農家人口が年々減少していること。若い人たちが農業に関心を持ったり触れ合う機会が少ないこと。

## 目指す将来の姿

農業に対する偏見をなくし、農業の魅力を若い人たちが積極的に発信していく未来。地産地消を心がけて、豊橋の農産物の魅力を地域の多くの人に知ってもらいたい。そのために豊橋の特産物を使ったレシピを考案してそれを日常的に使っていくことで、豊橋の農業の活性化につなげていきたい。

## 活動の内容

夏休み中、1週間に1回豊橋の大葉やうずらの卵などの食材を取り入れて料理をする。これを6週間続ける。それを通して、自分たちの身の回りにも豊橋の特産物が多く使われていることを実感し、自分たちから農業に関心を持つようにする。そして目指す将来の形を自分たちから主体的に豊橋の特産物を味わって周囲に広めていく。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

豊橋防衛隊（5人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 俺らの釣り日記

## 活動の動機

現在、漁業関連の仕事の後継者不足が問題となっている。私たちのグループは魚が好きな人が多く、実際に釣りをして楽しさを伝えることで、この問題の解決に近づけられるのではないかと思ったから。



## 取組・活動 実施日

令和3年8月29日

## ゴール

8 9 11

## 解決したい地域の課題

地元の豊橋は自然豊かで様々な産業があり、農業・漁業ともに活気があるように思える。しかし、実際は若者の農業・漁業離れで後継者がおらず大ピンチである上に、若者たちは農業にも漁業にも興味がない人が多いこと。

## 目指す将来の姿

若い世代の人に少しずつ豊橋の漁業に興味を持ってもらい、今大きな問題となっている漁業の高齢化、後継者不足を改善したい。そして、未来の世代が憧れる漁業の形を作り、これからもカルシウム豊富、栄養満点のお魚たちを食べ続けられるようにしたい。

## 活動の内容

豊橋市付近の釣具店へ行き釣竿と餌を買った。また、その店の店長にうまく釣るコツやよく釣れる釣りスポットなどを聞いた。餌がとてもグロかった。その後釣り場へ行き、約4時間かけて釣りをした。その結果4匹のハゼを釣ることができた。初めの1匹を釣るのにはとても苦労したが、2匹目以降はコツを掴み、スムーズに釣ることができた。釣った魚は川に戻した。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

2年1組1班（4人）

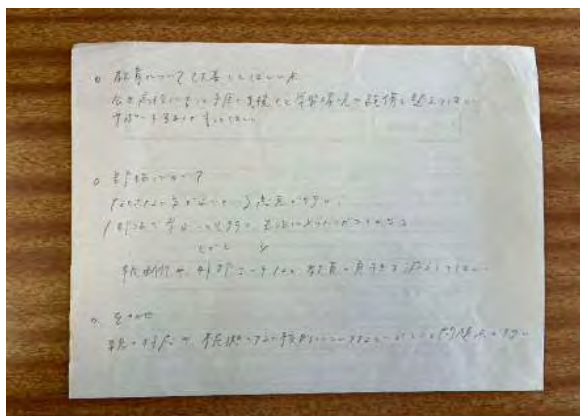
SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 働きがい先生に

## 活動の動機

私達の活動の動機は、教育という観点で話し合っていた時、部活動の廃止について話題が出て、部活動や学習面、学校に関する問題について先生方がどう思っているのかを知りたくなったからです。



## 取組・活動 実施日

令和3年7月から10月

## ゴール

4 8

## 解決したい地域の課題

解決したい事は、公立高校や小中学校の設備や学習環境のサポートを増やし、部活動を先生と生徒が、お互いに気分良く行えるように、部活動のあり方を考え、変えることです。

## 目指す将来の姿

大きな目標として、「教育の仕事の現状を知り、共有する事」があがりました。今話題になっている部活動の報酬についてや、仕事環境についての先生方の意見を、これから親として教育に関わる世代の方や、教員を目指している方に伝え、それらを踏まえた上で教育活動について深く考えてもらいたいです。

## 活動の内容

教育の現状を知るために、高校の先生方にアンケートを実施しました。アンケートの内容としては、豊橋の教育の課題は、県立・公立高校の予算が少ない事や、学習環境を整備する必要があるという意見が多かったです。また、部活動をなくすことについては反対意見がほとんどで、今のままでは顧問の負担が大きく解決策として、報酬の支払いや外部顧問に依頼するなどの意見が出ました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

NYGs （ 5 人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

**タイトル** 魅力と賑わいのある町にするために**活動の動機**

ここ数年、テレビ等のメディアでSDGsという言葉をよく聞くので、どのような目標があり世界ではどのような問題が起こっているのかを知り、私たち高校生に出来る事を考え、広めたいと思ったから。

**取組・活動 実施日**

令和3年6月2日から令和3年10月28日

**ゴール**

4 8 15

**解決したい地域の課題**

今までもたくさん見どころがある豊橋の観光スポットであるのんほいパーク。更に中高生の来客数を増やし、人気を上げ、年齢層を広げていきたい。

**目指す将来の姿**

のんほいパークの自然の中にある動物の風景を維持しながら、その魅力を全国に発信していけるように、若い人から高齢者まで、様々な年齢層の人が来てくれるようなテーマパークになってほしい。そして、全国でも、最も人気な動物園のうちの1つに入る動物園になってほしい。

**活動の内容**

実際にのんほいパークに行き、高校生視点で、のんほいパークの問題や魅力を見つける。それをクラスに広めることで課題である中高生の来客数が少ないことを解決する。そして、のんほいパークへ行く人を増やし、のんほいパークを活性化させる。また、『のんほいパーク盛り上げ隊』という団体の人にのんほいパークの現状と活動内容を質問したところ、のんほいパークの活性化を目標にイベントの運営などを行っていることがわかった。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

豊橋の魅力伝え隊（5人）

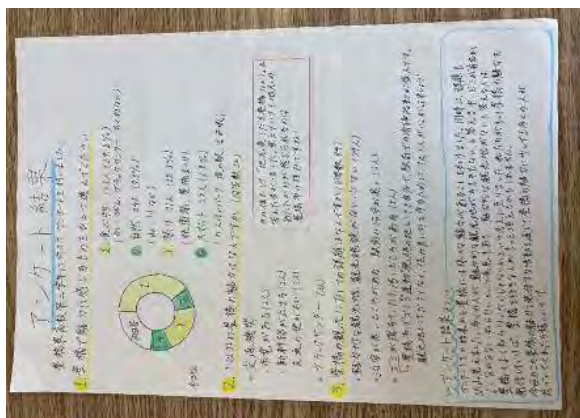
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 魅力にあふれ賑わいあるまち豊橋

## 活動の動機

感染症の影響で、閉店やイベント中止が増える中で、豊橋の活気を取り戻す活動を考えたい。SDGsを考慮し、豊橋の住み続けられる街づくりに貢献をしたい。



## 取組・活動 実施日

令和3年8月3日

## ゴール

11 17 8

## 解決したい地域の課題

学校で第2学年を対象に行ったアンケートでは、豊橋には楽しめる場所がないという声が多くみられた。そのため、豊橋の魅力を発信し、多くの人に知ってもらいたい。

## 目指す将来の姿

子供からお年寄りまで、幅広い年代で楽しむことのできる街にしたい。市内、県外問わず沢山の人が豊橋の良さを知ってもらい、沢山の人が集まって活気にあふれる街、豊橋に来てよかった、また行きたいと思ってもらえる街、それらが私たちの目指す将来の姿だ。

## 活動の内容

豊橋の魅力についてまとめ、学年に「豊橋のどのようなところが魅力的か」や「豊橋の観光についての課題は何か」についてアンケートを取った。その結果、「ブラックサンダーやヤマサのちくわなどの食べ物が魅力的」や「観光スポットが少ない」という意見が多く挙がった。そのため、豊橋について多くの人に知ってもらうために、自分たちから豊橋の魅力を発信していこうと思い、それぞれのジャンルでまとめた。



◆ニックネーム・グループ名（人数）

のんほいチーム（5人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

**タイトル** ほい！みんなでにぎわせようかのん！

**活動の動機** コロナによる影響で、豊橋で1番人気のあるのんほいパークの来場者が減っているという深刻な現状を知り、改善したいと思ったから。



**取組・活動 実施日**

令和3年6月2日から10月6日

**ゴール**

4 8 15

### 解決したい地域の課題

身近な人にインタビューした結果「豊橋にはこれといった観光地がない」「豊橋は無個性な街である」などの意見が挙げられた。このことから、豊橋には、大きな観光地がないことがわかった。

### 目指す将来の姿

私たちが調べた豊橋の魅力を多くの人に知ってもらい、より豊橋市を活性化させる。また、今回調査した「豊橋ののんほいパーク」をはじめとした豊橋のいろいろな観光スポットが持つ課題を改善し、より魅力的な街にしていく。そして、にぎわいのある豊橋市を保ち続ける。

### 活動の内容

活動の内容としては、のんほいパークに実際に足を運ぶことと、身近な人の、のんほいパークについてのインタビューを行った。実際に足を運んだ結果、観光客に来てもらうために、ミストを巻いたりするなどの暑さ対策がなされていたり、校内バスが走っていたりと工夫されていたことがわかった。また、インタビューの結果、公共交通機関の整備がされているので、行きやすいと答える人が多かった。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

チーム三宅（5人）

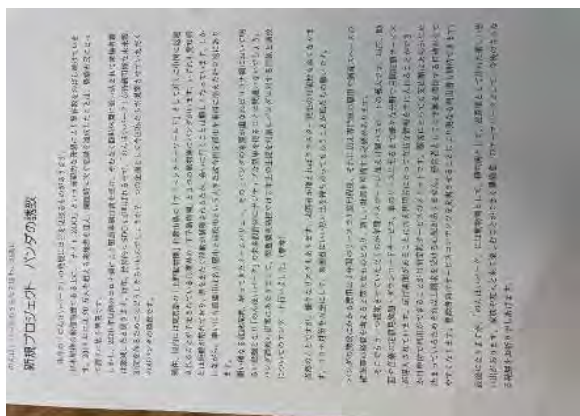
SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル パンダの来園と街の賑わい

活動の動機

頃中により緊急事態宣言を受け、のんほいパークは休園になりました。世界でSDGsが広まる中でのんほいパークが持続可能な未来設計図を作り、賑わいを取り戻すために、僕たちができることを考えました。



取組・活動 実施日

令和3年5月から9月まで

ゴール

11 8 9

## 解決したい地域の課題

コロナ禍の影響で、豊橋市の賑わいが失われつつあるので、にぎわいを取り戻すことを目標に、街の中心であるテーマパークののんほいパークをもっと魅力のある動物園にすることが必要だと考えました。

## 目指す将来の姿

パンダ誘致により他都市と肩を並べることができる全国でも名の通った都市。のんほいパークだけでなく豊橋市そのものが観光地でありパンダを見るためにのんほいパークを訪れた人が豊橋のあちこちで見ることができ、特に土日祝日にはしないを歩くだけで賑わいを感じられる町。

## 活動の内容

僕たちの班では、まず豊橋の賑わいについて話しました。その話し合いの中で、豊橋と言ったらのんほいパークなのではとみんなで万場一致し、そこで動物園を賑わすためにはどうしたらいいか調べました。他の動物園などの工夫した点などを考えたら、パンダの誘致が必要だと言う結果に行ったり、このような企画書を作ろうと思い作り始めました。様々なアンケートを実施し得た情報をもとに作り直しました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

米より麺派（5人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル カレーうどんしか勝たん

## 活動の動機

豊橋の名産品の具材の中に、地元で作られた農産物が含まれているかどうか、また、地元の名産品を提供している所は、どのようにPRしているか、さらに、地元をもっと盛り上げるために、取り組もうと思ったため。



## 取組・活動 実施日

令和3年9月10日

## ゴール

2 8 9

## 解決したい地域の課題

豊橋の人が、名産品を日常で食べていない事だと考えました。そこで豊橋カレーうどんを取り上げてより身近に感じてもらうと思いました。この活動を機に豊橋カレーうどんがより豊橋の人に広まるといいなと思います。

## 目指す将来の姿

地元の名産品を提供したり、イベントを行い、地域の人々で世代を問わず交流を、深めていく中で、カレーうどんに興味を持ってもらい、地元の人々はもちろん、全国の人々にもカレーうどんを知ってもらい、地元の名産品から全国の名産品へと進歩させること。

## 活動の内容

豊橋の名産品であるカレーうどんを提供している店に電話をして、「どんな人に食べてもらいたいのか」、また「はたらきがい」、「カレーうどんの中の具に地元で作られたものが入っているか」、さらに「カレーうどんを知ってもらうためにどのような取り組みをしているのか」という4つの質問をしました。これらの事をふまえて、自分たちなりに地元をより盛り上げるためにどのようなことをするべきかを考えました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

めもきしあ（5人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 私たちの知らない豊橋市

## 活動の動機

私たちがもし他のまちに住む人に豊橋の観光スポットをオススメするとしたら駅やその周辺が多くなりますが、それ以外にも魅力的で良い場所がたくさんあるはずなのでどんな場所があるのか発信したいと思ったからです。



## 取組・活動 実施日

令和3年8月29日

## ゴール

4 8 15

## 解決したい地域の課題

豊橋市民が遊ぶ場所が豊橋駅周辺に限られている。地元のいい所を再認識してもらうことによって、新たな観光名所を発見して広報し、豊橋駅に集まる人々を分散したい。そして、豊橋の観光地の知名度を上げたい。

## 目指す将来の姿

私たちが目指す将来の形は「広くて深い地域の輪」です。例えば街全体が賑わうことで人々の交流が増え、しだいに輪が大きくなっていきます。さらに、継続的にその交流が行われれば、段々と地域の人々間での信頼や絆が根強くなっていきます。そのためにも地域の人々が集まるようなイベントなどを増やすべきだと考えました。

## 活動の内容

クラスで「行ったことのない観光スポット」についてのアンケートを取り、その中で私は知らなかった賀茂しょうぶ園に行きました。夏に行ったのでしょうぶは咲いておらず、私以外の人もいませんでした。そして、隣接している賀茂神社で神主さんからお話を聞きました。神主さんは「来てくれた人がまた来たいと思って、そしてまた来てくれることが幸せ。」とっていました。賀茂しょうぶ園はまた来たいと思えるスポットでした。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ちーむじゃぱん （ 5 人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

愛知県国語テスト最下位脱出計画

## 活動の動機

日本の教育は整っているはずが、日本の国語力が低く、さらに愛知県の国語のテストの平均は全国最下位であることを知ったため。この原因を読書時間の減少と考え、読書の大切さを知り、広めたいと思ったため。



## 取組・活動 実施日

令和3年7月19日から令和3年8月19日

## ゴール

4 8 10

## 解決したい地域の課題

愛知県の国語の成績が全国最下位であること、本があまり読まれなくなっているのが課題です。うまくコミュニケーションをとるためにも、本の楽しさや必要性を感じて、本を読む人を増やしていきたいです。

## 目指す将来の姿

愛知県を全国学力テストで1位にし、愛知県の子ども達がよく本を読む習慣をつけたいです。そして、多くの子ども達に本を好きになってもらいたいです。たくさんの人に、より本を手にとってもらえる環境が整えられるといいと思います。国語の点数を上げるのもそうですが、読書でつけた力を世で発揮できるようにしたいです。

## 活動の内容

夏休みの期間、速読力+読解力を上げるため、目標を決めて読書をしました。また、ポスターをかいいて読書の楽しさや良さ、愛知県の現状を伝えました。期間の始めと最後に「読書速度ハカルくん」を使って、1分間に読めた文字数を計測しました。その結果、1ヶ月の取り組みで班員全員が記録を伸ばすことができました。この結果から毎日読書をすることで文字を読むスピード、読解力が上がり、国語の結果につながるということが分かりました。



◆ニックネーム・グループ名（人数）

KITCHENS （ 5 人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

料理で地球を救え！－高校生の挑戦－

## 活動の動機

豊橋は農業が盛んだと思っていたが、実際調べてみると地産地消があまり進んでいなかった。地産地消には生産者の収益が向上したり、輸送にかかる費用や二酸化炭素削減に繋がるため、地元の食材を使い、料理を作った。



## 取組・活動 実施日

8月20日

## ゴール

8 15 17

## 解決したい地域の課題

他県や外国から食材を運ぶ際、燃料を要し二酸化炭素を排出する。また、運送中に食材の鮮度が落ちるため、地元の食材を買えば安心して新鮮な食材を消費者にとどけられる。豊橋の食料生産者の収入、産業の衰退に繋がる。

## 目指す将来の姿

地産地消が進んでいくことによって、地産地消のメリットである地元の農業の活性化を促進させることで、豊橋がより活気のある市になってほしい。また、運搬時の二酸化炭素が削減されるので地球温暖化を抑制することに繋がり、そして全ての生き物にとって暮らしやすい星となって欲しい。

## 活動の内容

まず始めに、愛知県で作られている食材を調べた。例えばキャベツ、うずら、ブロッコリーなどの出来るだけ多くの食材を使い、献立を考えた。次に、地元のスーパーに買い物に買い出しに行き、実際に売っている愛知県産の食材をお店の人に聞いて購入した。そして、愛知県産の食材を使って料理を作った。私は出来るだけ多くの食材を使ってチーズフォンデュとスープ、サラダを作った。最後に作ってみた感想を班の皆で共有した。